

令和5年度 大分県スポーツ推進審議会

- 期 日 令和6年3月19日（火）
- 場 所 アートホテル大分

大分県教育委員会

令和5年度大分県スポーツ推進審議会

□日 時 令和6年3月19日(火) 14:00～

□場 所 アートホテル大分

次 第

開 会

挨拶

1 議 事

第1号議案

会長・副会長の選出について

第2号議案

令和6年度体育・スポーツに関する補助金・負担金(案)について

2 報告・協議

(1) 第2期大分県スポーツ推進計画の進捗状況について

- ① 児童・生徒の体力の現状
- ② 総合型地域スポーツクラブの現状
- ③ 競技力の現状
- ④ スポーツツーリズムの推進
- ⑤ 障がい者スポーツの推進

(2) 本県における学校部活動の地域移行について

3 そ の 他

閉 会

大分県スポーツ推進審議会委員名簿

【任期】 (自) 令和 6 年 3 月 1 2 日
(至) 令和 8 年 3 月 1 1 日

NO	区 分		委 員 名	性別	役 職 名 等	
	分 野					
1		学校体育	西 川 幸 宏	男	大分県中学校体育連盟会長	
2			加 藤 寛 章	男	大分県高等学校体育連盟会長	
3	学 識 経 験 者	競技スポーツ	小 澤 正 風	男	(株)大分フットボールクラブ代表取締役社長	☆
4			芝 原 由 美	女	大分県なぎなた連盟理事長	
5			小 笠 原 順 子	女	一般社団法人ゆれる代表理事	
6			矢 田 成 昭	男	一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟副会長	☆
7			池 部 純 政	男	大分県パラスポーツ指導者協議会会長	
8			生涯スポーツ	石 橋 紀 公 子	女	フレンズ新体操スポーツ少年団指導者
9	牧 和 志	男		大分県スポーツ少年団本部長		
10	川 野 洋 二	男		大分県スポーツ推進委員協議会副会長		
11	久 士 目 弘 美	女		大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会副幹事長	☆	
12	横 山 美 智 代	女		公益社団法人日本 3B 体操協会大分県支部スタッフ		
13	健康・医科学	大 場 俊 二	男	公益財団法人大分県スポーツ協会スポーツ医科学委員会委員長		
14		高 橋 隆 一	女	公益社団法人大分県理学療法士協会副会長	☆	
15		平 川 史 子	女	別府大学食物栄養科学部教授		
16	体育スポーツ全般	羽 田 野 明 美	女	大分県女子体育連盟副会長		
17		竹 田 隆 行	男	日本文理大学経営経済学部教授	☆	
18	公募	穴 井 洋 一 郎	男	大分県少林寺拳法連盟理事長	☆	
19		梅 木 宏 美	女	九重町総合型地域スポーツクラブこのえ夢クラブ 事務局長兼クラブマネジャー	☆	
20	行政	市町村	古 城 和 敬	男	大分県市町村教育委員会連合会会長	

☆印は、新委員

2 議 事

第1号議案 会長・副会長の選出について

会 長	
副会長	
副会長	

☞ 大分県スポーツ推進審議会条例（昭和三十七年三月三十一日条例第十八号）

（会長等）

第六条 審議会に、会長一名及び副会長二名を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によってこれを定める。

3 会長は、審議会を代表し、議事その他の会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

1 議 事
第2号議案

令和6年度体育・スポーツに関する補助金・負担金（案）について

(単位：千円)

要求 部局	分野	区分	事業名	補助金・負担金名	交付先	補助金・負担金 当初予算要求額			
						R6	R5		
教育	① 生涯スポーツ関係	負担金	県民スポーツフェスティバル開催事業	大分県民スポーツ大会運営費	大分県民スポーツ体育大会実行委員会	8,820	8,678		
				県民すこやかスポーツ祭運営費	県民すこやかスポーツ祭実行委員会	1,823	1,780		
			生涯スポーツ振興費	大分県スポーツ推進委員協議会運営費	大分県スポーツ推進委員協議会	600	600		
				日独スポーツ少年団同時交流費	公益財団法人 大分県スポーツ協会	400	400		
			学校・スポーツ活動感染対策事業	大分県民スポーツ大会感染症対策費	大分県民スポーツ大会実行委員会	0	727		
				県民すこやかスポーツ祭感染症対策費	県民すこやかスポーツ祭実行委員会	0	455		
		① 合 計						11,643	12,640
		② 競技スポーツ関係	補助金	競技スポーツ振興費	全国大学選抜相撲宇佐大会運営費	全国大学選抜相撲宇佐大会実行委員会	120	120	
					選抜高校相撲宇佐大会運営費	選抜高校相撲宇佐大会実行委員会	120	120	
			負担金	スポーツ振興基金	大分県スポーツ振興基金事業費	大分県スポーツ振興基金運用委員会	17,507	17,090	
	スポーツ大分パワーアップ事業			スポーツ大分パワーアップ事業費	公益財団法人 大分県スポーツ協会	110,000	110,000		
	競技スポーツ振興費			大分県スポーツ協会運営費	公益財団法人 大分県スポーツ協会	7,574	7,484		
	国スポ参加費			国民スポーツ大会九州ブロック大会参加費		46,551	29,136		
				国民スポーツ大会参加費	公益財団法人 大分県スポーツ協会	94,651	93,015		
				国民スポーツ大会九州ブロック大会分担金	国民体育大会九州ブロック大会開催県実行委員会	2,500	2,500		
	学校・スポーツ活動感染対策事業			国民体育大会出場選手PCR検査費	公益財団法人 大分県スポーツ協会	0	4,377		
	新チーム大分強化事業			大分県競技力向上対策事業費		126,472	124,078		
		世界に羽ばたくアスリート強化事業	大分県 競技力向上対策本部	20,000	0				
	国民体育大会九州ブロック大会開催事業	九州ブロック大会開催準備事業費	九州ブロック大会実行委員会	0	67,155				
	② 合 計						425,495	455,075	

(単位：千円)

要求 部局	分野	区分	事業名	補助金・負担金名	交付先	補助金・負担金 当初予算要求額	
						R6	R5
教育	③ 学校体育関係	補助金	学校体育連盟補助	全国高等学校総合体育大会参加費	大分県高等学校体育連盟	4,500	4,500
				全国高等学校定時制・通信制体育大会参加費		2,400	2,400
				九州地区盲学校体育大会参加費		150	150
				九州地区聾学校陸上競技大会参加費		150	150
				大分県高等学校体育大会参加費		5,100	5,100
				大分県高等学校定時制・通信制体育大会開催費		400	400
				大分県高等学校体育連盟主催各種大会救護員等派遣費		700	700
				大分県中学校総合体育大会開催費		850	850
				全国・九州中学校体育大会派遣費		1,275	1,275
				大分県中学校体育連盟主催体育大会救護員等派遣費		544	544
		安全・安心な学校部活動支援事業	安全・安心な学校部活動支援事業費	学校管理自動車等安全運行協議会（県立学校）	19,500	19,500	
		部活動改革サポート事業	中学校部活動指導員活用事業費	各市町村等	29,239	24,174	
			公立中学校における学校部活動の地域移行促進事業補助金		19,500	0	
		負担金	全国高校総体開催事業	全国高等学校総合体育大会開催事業費	令和6年度全国高等学校総合体育大会大分県実行委員会	260,653	35,680
学校体育連盟補助	全国中学校体育大会開催準備費		令和7年度全国中学校体育大会大分県実行委員会	1,500	0		
③ 合計						346,461	95,423

(単位：千円)

要求 部局	分野	区分	事業名	補助金・負担金名	交付先	補助金・負担金 当初予算要求額	
						R6	R5
福祉保健	④ 障がい者スポーツ関係	補助金	障がい者スポーツ振興事業	障がい者スポーツ団体振興事業費	大分県障がい者スポーツ協会	1,500	1,500
			障がい者地域スポーツ活動支援事業	障がい者スポーツ団体地域活動支援事業費	大分県障がい者スポーツ協会	1,520	1,520
			知的障がい者社会参加促進事業	大分県ゆうあいスポーツ大会開催費	大分県ゆうあいスポーツ大会実行委員会	1,000	1,000
			国際車いすバスケットボール大会支援	“中村裕杯アジアドリームカップ”国際車いすバスケットボール大会開催補助	“中村裕杯アジアドリームカップ”国際車いすバスケットボール大会実行委員会	0	3,000
	④ 合計						4,020
企画振興	⑤ 国際大会誘致等	負担金	文化行政推進事業	別府大分毎日マラソン大会負担金	別府大分毎日マラソン大会実行委員会	7,480	7,480
			大分スポーツ地域活力創出事業	大分県スポーツ合宿誘致推進協議会負担金	大分県スポーツ合宿誘致推進協議会	29,000	14,500
			ツール・ド・九州推進事業	ツール・ド・九州2024実行委員会ほか負担金	ツール・ド・九州2024実行委員会ほか	106,467	82,307
			おおいたラグビー次世代継承事業	One Rugby, One Oita推進委員会負担金	One Rugby, One Oita推進委員会負担金	30,958	3,960
	⑤ 合計						173,905
5分野の総合計額						961,524	678,405

2 報告・協議

(1) 第2期大分県スポーツ推進計画の進捗状況について

① 児童・生徒の体力の現状

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

◇実施期間 令和5年4月～7月末

◇調査対象 小学校5年生、中学校2年生

◇調査事項 ①児童生徒に対する調査:実技8種目及び質問紙調査 ②学校に対する質問紙調査

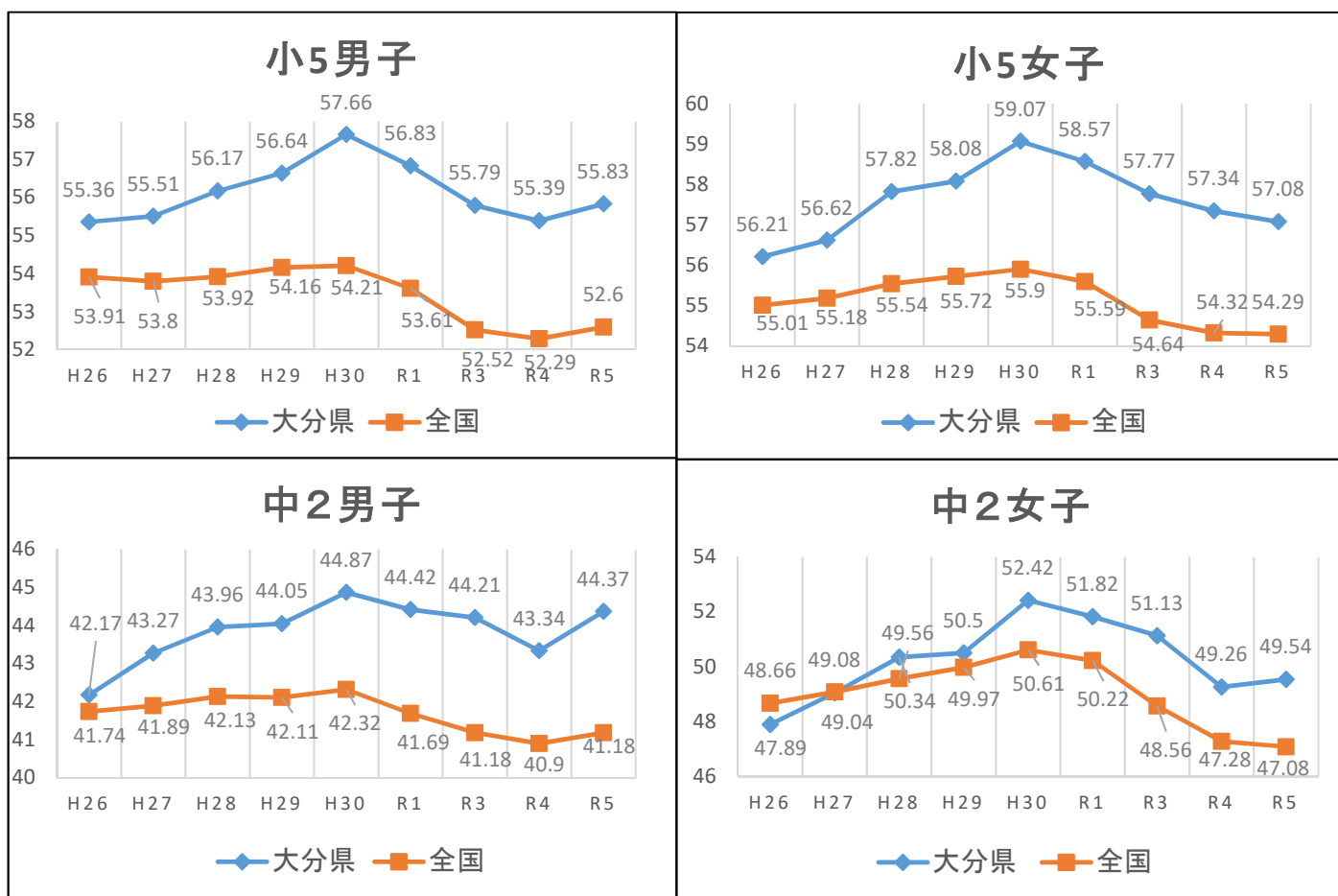
1. 体力合計点による全国順位

対象		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
小学校 5年	男子	8 (1)	7 (1)	5 (1)	1 (1)	2 (1)	中止	1 (1)	2 (1)	2 (1)
	女子	10 (1)	7 (1)	7 (1)	3 (1)	4 (1)		2 (1)	3 (1)	6 (1)
中学校 2年	男子	11 (2)	8 (1)	8 (1)	6 (1)	3 (1)		2 (1)	5 (1)	1 (1)
	女子	23 (5)	15 (2)	15 (2)	8 (1)	9 (1)		5 (1)	7 (1)	4 (1)

※ は最高値 ※()内の数字は九州順位

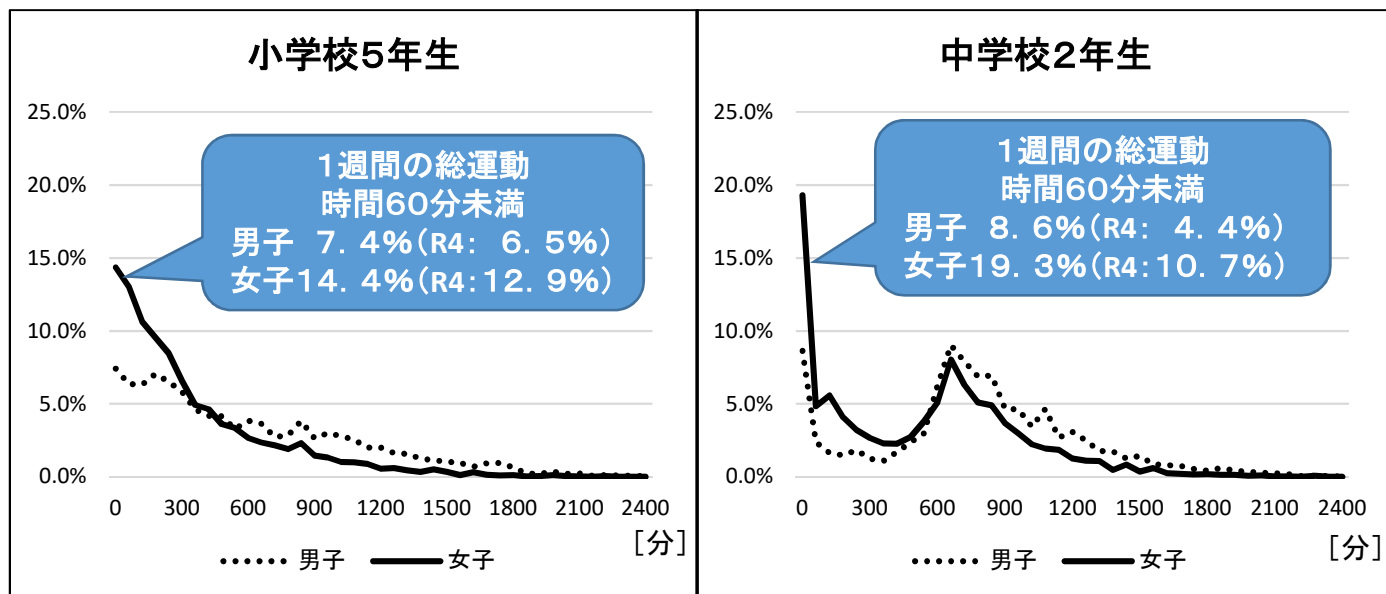
2. 体力合計点の状況

(点)



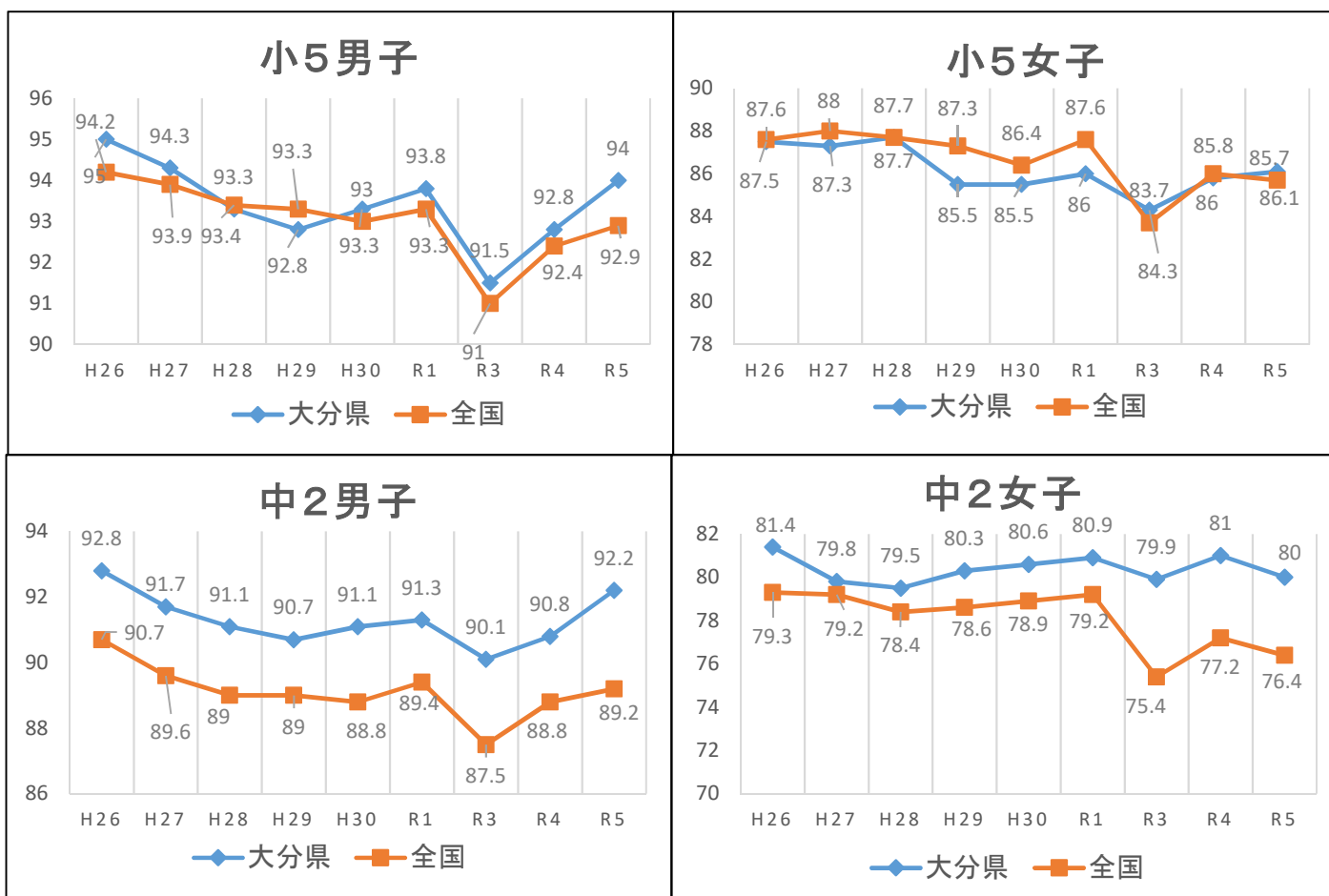
3. 1週間の総運動時間の分布

1週間のうち、体運動(身体を動かす遊びを含む)やスポーツをどのくらいしていますか。



4. 運動やスポーツに対する愛好度

運動やスポーツをすることが好きですかという問いに、「好き」「やや好き」と回答した児童生徒の割合 (%)



② 総合型地域スポーツクラブの現状

1 県内総合型地域スポーツクラブ一覧 設立順 (令和6年3月1日現在)

※ ○印 JSP0登録クラブ

No.	クラブ名	市町村	設立年月日	登録
1	みえスポーツクラブ	豊後大野市	H15. 3. 28	○
2	おがたいいきスポーツクラブNest	豊後大野市	H16. 3. 28	○
3	NPO法人七瀬の里Nクラブ	大分市	H16. 4. 29	
4	NPO法人MAKK笑人クラブ	国東市	H16. 5. 28	○
5	NPO法人総合型地域スポーツクラブグレートサラマンダー	宇佐市	H17. 5. 7	○
6	童里夢スポーツクラブ	玖珠町	H17. 5. 26	○
7	みなみスポーツクラブ	佐伯市	H17. 7. 1	○
8	NPO法人エンジョイつくみ	津久見市	H18. 3. 27	○
9	NPO法人TMKチャレンジクラブ	豊後高田市	H18. 3. 29	○
10	つるみ友クラブ	佐伯市	H18. 10. 11	○
11	竹田スポーツレクリエーションクラブ	竹田市	H19. 3. 14	○
12	ひしのみクラブ	大分市	H19. 3. 25	○
13	あまがせスポーツクラブ	日田市	H19. 3. 27	
14	NPO法人川添なのはなクラブ	大分市	H19. 3. 31	○
15	NPO法人わいわい夢クラブ	大分市	H19. 4. 28	○
16	本匠ホタッピークラブ	佐伯市	H20. 3. 5	○
17	にこしんクラブ	別府市	H20. 3. 9	
18	ここのえ“夢”クラブ	九重町	H20. 3. 16	○
19	NPO法人賀来衆倶楽部	大分市	H20. 3. 23	○
20	NPO法人おおみちふれあいクラブ	大分市	H20. 3. 30	
21	NPO法人洞門元気クラブ	中津市	H22. 3. 7	
22	田野ふれあいクラブ	臼杵市	H22. 3. 14	○
23	NPO法人ゆふいんチャレンジクラブ	由布市	H22. 3. 22	○
24	みことスマイルインクラブ	由布市	H22. 3. 22	○
25	下ノ江よろうちクラブ	臼杵市	H23. 3. 12	
26	日出町総合型地域スポーツクラブひまわりのたね	日出町	H23. 3. 20	○
27	OZAI元気クラブ	大分市	H23. 3. 26	
28	みんなの明治クラブ	大分市	H23. 3. 26	○
29	明ゆうクラブ	大分市	H23. 3. 26	○
30	姫島ふれあいスポーツクラブ	姫島村	H23. 4. 8	
31	西の台あいあい倶楽部	大分市	H24. 3. 24	
32	南立エンジョイ倶楽部	別府市	H24. 3. 25	
33	NPO法人わさだ夢クラブ	大分市	H24. 11. 1	○
34	特定非営利活動法人朝地フレンドクラブ	豊後大野市	H25. 2. 23	○
35	判田すこやか倶楽部	大分市	H25. 3. 16	○
36	大平山湯の街クラブ	別府市	H25. 3. 17	
37	NPO法人滝尾百穴クラブ	大分市	H26. 3. 2	○
38	スポーツクラブHASAMA	由布市	H26. 3. 23	○
39	NPO法人総合型地域スポーツクラブわっしょいUSAクラブ	宇佐市	H26. 3. 30	○
40	総合型地域スポーツクラブ「佐賀関うみねこクラブ」	大分市	H29. 3. 23	○
41	東植田地域総合型地域スポーツクラブ「クローバークラブ」	大分市	H29. 4. 1	○
42	ハイタッチ大分	大分市	R4. 11. 1	○
43	NPO法人虹	杵築市	R4. 11. 1	○
44	NPO法人虹の翼	佐伯市	R4. 11. 1	○
45	特定非営利活動法人 SAVA SPORTS CLUB	別府市	R5. 5. 11	○
46	総合型地域スポーツクラブたのうらビーチスポーツクラブ	大分市	R5. 6. 5	

34クラブ

2 市町村別総合型地域スポーツクラブ設置数

No.	市町村名		活動拠点
1	大分市	17	■野津原 ■上野ヶ丘・碩田学園校区 ■川添校区 ■東大分校区 ■賀来校区 ■大道校区 ■大在校区 ■明治校区 ■明野校区 ■西の台校区 ■植田校区 ■判田校区 ■滝尾地区 ■佐賀関地区 ■東植田地区 ■大分市全域 ■田ノ浦地区
2	別府市	4	■山の手小校区 ■西部地区 ■大平山小校区 ■別府市全域
3	中津市	1	■耶馬溪町
4	日田市	1	■天瀬地区
5	佐伯市	4	■南中学校区 ■鶴見地区 ■本匠地区 ■佐伯市全域
6	臼杵市	2	■野津町田野地区 ■下ノ江地区
7	津久見市	1	■津久見市全域
8	竹田市	1	■竹田市全域
9	豊後高田市	1	■豊後高田市全域
10	杵築市	1	■杵築市全域
11	宇佐市	2	■院内町 ■宇佐市全域
12	豊後大野市	3	■三重町 ■緒方町 ■朝地町
13	由布市	3	■挾間町 ■庄内町 ■湯布院町
14	国東市	1	■国東市全域
15	姫島村	1	■姫島村全域
16	日出町	1	■日出町全域
17	玖珠町	1	■玖珠町全域
18	九重町	1	■九重町全域
合計数		46	

3 年度別総合型地域スポーツクラブ設立数

年数	年度	クラブ数	市町村別設立数
1	平成14年度	1	■豊後大野市(1)
2	平成15年度	1	■豊後大野市(1)
3	平成16年度	2	■大分市(1) ■国東市(1)
4	平成17年度	5	■宇佐市(1) ■玖珠町(1) ■佐伯市(1) ■津久見市(1) ■豊後高田市(1)
5	平成18年度	5	■佐伯市(1) ■竹田市(1) ■大分市(2) ■日田市(1)
6	平成19年度	6	■大分市(3) ■佐伯市(1) ■別府市(1) ■九重町(1)
7	平成20年度	0	
8	平成21年度	5	■中津市(1) ■臼杵市(1) ■杵築市(1) ■由布市(2)
9	平成22年度	5	■日出町(1) ■臼杵市(1) ■大分市(3)
10	平成23年度	5	■別府市(3) ■大分市(1) ■姫島村(1)
11	平成24年度	4	■大分市(2) ■豊後大野市(1) ■別府市(1)
12	平成25年度	3	■大分市(1) ■宇佐市(1) ■由布市(1)
13	平成26年度	0	
14	平成27年度	0	
15	平成28年度	1	■大分市(1)
16	平成29年度	1	■大分市(1)
17	平成30年度	0	
18	令和元年度	0	
19	令和2年度	0	
20	令和3年度	-2	■別府市(-1) ■杵築市(-1)
21	令和4年度	3	■大分市(1) ■杵築市(1) ■佐伯市(1)
22	令和5年度	1	■別府市(1) ■大分市(1) ■別府市(-1)
総数		46	

4 年度別県内総合型地域スポーツクラブの概況一覧

年 度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
設立済みクラブ数（市町村数）		44 (18)		44 (18)		43 (18)		45 (18)		46 (18)	
設立準備中クラブ数（市町村数）		0 (0)		0 (0)		0 (0)		0 (0)		0 (0)	
法人格を取得しているクラブ数		15		15		16		16		17	
指定管理者となっているクラブ数		3		3		3		3		3	
会 員 数 （ 人）	総 数	16,134		14,438		14,811		14,341		14,453	
	区 分	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	幼児期・少年期	220	177	193	225	243	168	188	174	193	176
		1,718	1,425	1,415	1,131	1,450	1,150	1,369	1,181	1,380	1,220
		501	316	424	309	493	368	486	328	532	342
		133	111	120	107	125	112	122	110	120	105
	小計	2,572	2,029	2,152	1,772	2,311	1,798	2,165	1,793	2,225	1,843
		4,601		3,924		4,109		3,958		4,068	
	割合（％）	33.7	23.9	31.3	23.4	28.9	20.3	31.2	24.3	32.1	24.9
		28.5		27.2		27.7		27.6		28.1	
	青・壮年期	615	395	425	292	492	341	482	327	494	329
		508	534	490	461	506	448	493	415	491	411
		688	809	657	702	664	689	693	658	686	631
		593	860	564	769	568	799	585	731	567	755
	小計	2,404	2,598	2,136	2,224	2,230	2,277	2,253	2,131	2,238	2,126
		5,002		4,360		4,507		4,384		4,364	
	割合（％）	31.5	30.6	31.1	29.4	27.8	25.7	32.4	28.8	32.2	28.7
		31.0		30.2		30.4		30.6		30.2	
	高齢期	1,217	1,699	1,101	1,502	1,063	1,408	932	1,226	935	1,241
		1,443	2,172	1,481	2,070	1,540	2,184	1,600	2,241	1,592	2,253
小計	2,660	3,871	2,582	3,572	2,603	3,592	2,532	3,467	2,527	3,494	
	6,531		6,154		6,195		5,999		6,021		
割合（％）	34.8	45.6	37.6	47.2	32.5	40.5	36.4	46.9	36.4	47.2	
	40.5		42.6		41.8		41.8		41.7		
合 計	7,636	8,498	6,870	7,568	8,008	8,864	6,950	7,391	6,940	7,405	
1クラブ平均会員数（人） ※全戸会員のクラブを含		367		328		337		334		314	
活動地域総人口（人）		705,489		679,577		667,637		1,001,233		995,148	
会員率（会員/地域人口）		2.3%		2.1%		2.2%		1.4%		1.5%	
成人会員一人当たりの年会費 ※保険料を含まない平均額 （円）		4,642		4,576		4,674		4,309		4,425	
定期的な活動種目総数		516		495		387		518		498	
（1クラブ平均）		11.7		11.3		9.0		12.0		10.8	
イベント総数		326		135		111		153		184	
（1クラブ平均）		7.4		3.1		2.5		3.5		4.0	
文化的な活動教室総数		53		34		33		33		32	
文化的な活動実施クラブ数		17		16		11.4		17		17	
クラブ内指導者総数（人）		573		489		490		479		485	
（1クラブ平均）		13.0		11.1		11.4		11.1		10.5	
年 間 活 動 費 （ 円）	総額（収入）	251,580,653		227,486,976		235,310,054		231,109,178		265,783,239	
	会費	63,085,070		46,851,450		51,100,549		46,905,250		52,789,264	
	事業費	37,280,863		35,746,984		31,078,440		30,736,027		45,421,968	
	委託費	91,412,012		84,556,031		101,170,687		101,549,458		79,155,977	
	補助・助成金	27,287,628		38,939,770		24,218,391		21,171,944		18,455,279	
	寄付金	2,668,000		2,029,355		957,000		1,536,870		2,305,532	
	その他	29,847,080		19,363,386		26,784,987		29,659,363		72,173,292	
自己財源率		89.2%		82.9%		89.7%		91.0%		94.8%	
年間活動費1クラブ平均額（円）		5,717,742		5,170,159		5,472,327		4,960,610		5,906,294	

5 県内クラブの会員数比較

項目	R1		R4		R5		増減	
総合計	16,134		14,341		14,453		▲ 1,681	
平均値	367		333		314		▲ 53	
平均以下のクラブ	36	81.8%	38	88.4%	38	82.6%	2	1%

R1とR5を比較

- クラブの平均会員数は、53人弱減少。
- 会員数が平均以下のクラブは依然80%を超えている。

6 県内クラブの年間収入比較

項目	R1		R4		R5		増減	
平均値	5,717,742		4,960,610		5,906,294		188,552	
最高値	64,535,325		50,018,469		78,740,000		14,204,675	
最低値	148,000		150,000		150,000		2,000	
平均以下のクラブ	35	79.5%	31	73.8%	35	77.8%	0	-1.8%

R1とR5を比較

- クラブの平均収入は18.8万円増加。
- 平均以下のクラブが同率。

7 総合型クラブにおける指導者

(1) R5 クラブ別指導者の配置状況

指導者数	クラブ数
0人	5 クラブ
1人 ~ 5人	11 クラブ
6人 ~ 10人	13 クラブ
11人 ~ 15人	5 クラブ
16人 ~ 20人	3 クラブ
21人 ~ 25人	5 クラブ
26人 ~ 30人	3 クラブ
31人 ~ 35人	0 クラブ
36人 ~ 40人	0 クラブ
41人 ~ 45人	1 クラブ
合計	46 クラブ
指導者総数	485 人
平均	10.5 人

(2) R5 指導者の資格保有状況

区分	人数	割合
有資格	174 人	35.9%
無資格	311 人	64.1%
総数	485 人	

(3) R5 保有資格の内訳

区分	人数	割合
日本スポーツ協会	36 人	7.4%
日本障がい者スポーツ協会	13 人	2.7%
その他	436 人	89.9%
総数	485 人	

- (指導者の内、資格を保有する者の割合は35.9%)
- (資格保有者に占める日本スポーツ協会の公認指導者資格保有者は7.4%)

令和6年度以降の大分県内の総合型地域スポーツクラブの支援について

現状と課題

現状

- 本県では、公益財団法人大分県スポーツ協会大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会(以下、県連絡協議会)に登録する34クラブ、総合型クラブおおいだネットワーク(以下、SCおおいだ)のみ加盟する12クラブ(令和6年3月1日現在※全体で46クラブ)を総合型クラブとして認知し、育成・支援を行なっている。
- 本県では、総合型クラブを統括する団体として、県連絡協議会とSCおおいだの2団体を認知している。

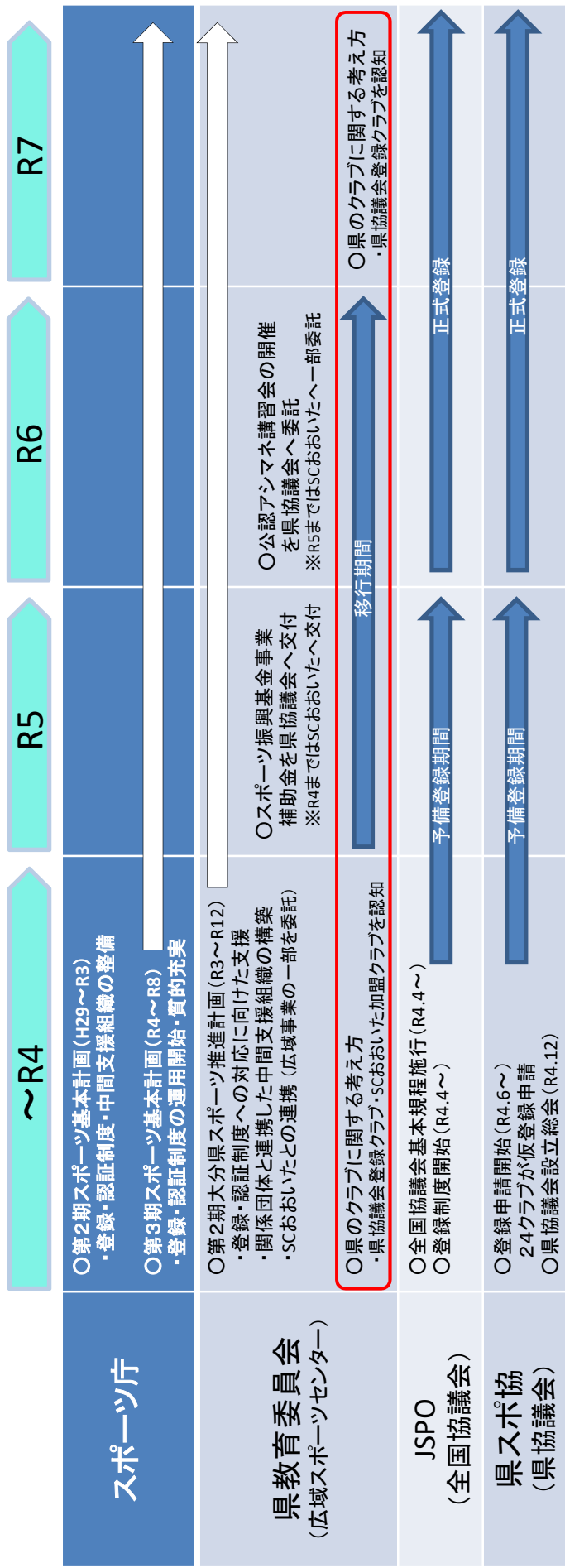
課題

- 県(行政)が認知している県内の総合型クラブを統括する団体が2団体ある。
- 県(行政)と県スポーツ協会(県協議会)の認知する総合型クラブが異なる。(登録制度導入までは、県・県スポ協・SCおおいだの三者が認知する総合型クラブは同一)

今後の方向性

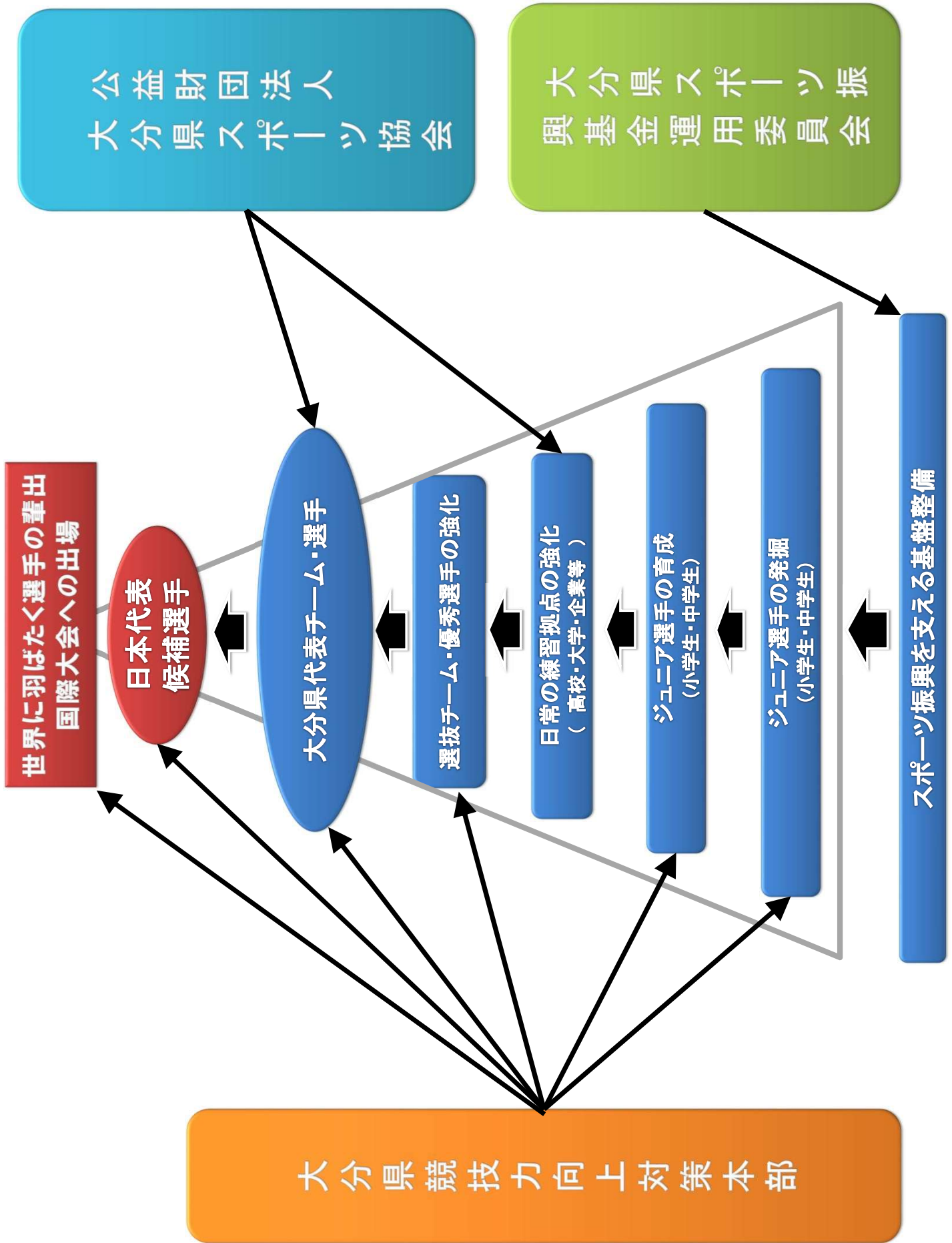
- ◎ 令和7年度までに、現在県が認知している全クラブ(46クラブ)の登録をめざす。
- ◎ 登録制度を通じて、各クラブのガバナンス強化と質的充実(クラブの活性化)をめざし、自立的な運営を促進する環境を整備する。
- ◎ 県連絡協議会登録クラブと連携し、地域のスポーツ環境の充実やスポーツを通じた地域課題解決などの公益的な取組を推進する。

登録・認証制度導入に係るこれまでの経過と今後のスケジュール



③ 競技力の現状

大分県競技力向上対策関係図



○令和5年度「チーム大分ジュニアアスリート発掘事業」修了生の活躍について

	氏名	期分	種目	大会名	開催場所	結果
1	園田 稚	第1期生	アーチェリー	FISUワールドユニバーシティゲームズ	中国・成都	混合リカーブ団体優勝
				燃ゆる感動鹿児島特別国体	鹿児島県	成年女子個人優勝 成年女子団体第2位
2	松村 瑞羽	第2期生	ホッケー	燃ゆる感動鹿児島特別国体	鹿児島県	少年女子第2位
				U18 女子ジュニアユース日本代表		全国から30名選考
3	穴井 香湖	第2期生	ホッケー	燃ゆる感動鹿児島特別国体	鹿児島県	少年女子第2位
4	浦松 龍誠	第3期生	ウエイトリフティング	燃ゆる感動鹿児島特別国体	鹿児島県	少年男子67kg級スナッチ7位
						少年男子67kg級クリーン&ジャーク6位
5	米原 彩華	第4期生	ホッケー	燃ゆる感動鹿児島特別国体	鹿児島県	少年女子第2位

○令和5年度「チーム大分ジュニアアスリート発掘事業」第7期生の活動について

(1) 育成プログラム



スポーツ栄養学



コーディネーショントレーニング



県外研修: 具志堅幸司先生

(2) 競技体験プログラム



ボート競技



アーチェリー競技



ウエイトリフティング競技



カヌー競技



ライフル射撃競技



フェンシング競技

■「アスナビ・チーム大分プロジェクト」での就職支援 実績一覧

令和6年2月1日現在

※No.1～No.16の選手は、JOCアスナビにエントリーした選手

・オリンピックを目指すアスリート

No.	競技	氏名	就職先	入社日
1	アーチェリー	さとう まなみ 佐藤 真奈美	株式会社テレビ大分	2015/4/1
2	フェンシング	おおいし かなな 大石 菜葉	山九株式会社	2015/4/1
3	自転車	いちまる しょうご 一丸 尚伍	社会福祉法人太陽の家	2015/4/1
4	フェンシング	むらかみ さとよ 村上 仁紀	医療法人メディケアアライアンス あおぞら病院	2015/4/1
5	アーチェリー	あまの りょうた 天野 良太	九州乳業株式会社	2015/4/1
6	フェンシング	おおいし りき 大石 利樹	山九株式会社	2017/4/1
7	ウエイトリフティング	あかまつ てつろう 赤松 哲郎	医療法人真成会 釘宮整形外科リハビリクリニック	2017/4/1
8	カヌー (スプリント/カナディアン)	もりた たかひろ 森田 考博	株式会社豊後木材市場	2018/4/1
9	トライアスロン	にった じょうじ 新田 城二	社会医療法人関愛会 佐賀関病院	2018/4/1
10	ライフル射撃	やつかわ りょうすけ 八川 遼佑	株式会社デンケン	2019/4/1
11	フェンシング	なかむら たろう 中村 太郎	山九株式会社	2023/4/1
12	競泳 (自由形)	たなか たいかん 田中 大寛	キッコーマン株式会社	2024/4/1(内定)

・パラリンピックを目指すアスリート

No.	競技	氏名	就職先	入社日
13	パラ卓球(クラス6)	いたい じゅんき 板井 淳記	旭化成株式会社	2015/2/16
14	パラ卓球(クラス8)	しゅくのべ たくみ 宿野部 拓海	社会福祉法人太陽の家	2015/4/1
15	パラ競泳(SB9)	やすだ せいが 保田 星願	社会医療法人小寺会 佐伯中央病院	2017/4/1
16	パラパワーリフティング	さかもと ちか 坂元 智香	医療法人メディケアアライアンス あおぞら病院	2018/12/21
17	パラアーチェリー	しのはら あや 篠原 彩	社会医療法人三愛会 大分三愛メディカルセンター	2019/1/1

・国体での活躍を目指すアスリート

No.	競技	氏名	就職先	入社日
18	ホッケー	かわうち しんじ 河内 伸仁	株式会社日本シャッター産業	2015/3/2
19	セーリング	ごとう さき 後藤 沙季	株式会社古城	2015/4/1
20	陸上	みしろ ゆき 三代 友紀	大分ケーブルテレコム株式会社	2016/4/1
21	ウエイトリフティング	こだま ゆうき 児玉 友希	新日鐵住金株式会社大分製鐵所	2017/4/1
22	ライフル射撃	こんどう けいじ 近藤 桂司	九州乳業株式会社	2017/4/1
23	陸上 (ハンマー投)	やまもと しょうご 山本 匠子	小田開発工業株式会社	2017/4/1
24	陸上 (110mH)	にし きょうへい 西 恭平	株式会社古城	2018/4/1
25	ホッケー	ひの ふうと 日野 楓士	株式会社豊和銀行	2018/4/1
26	ホッケー	いとう まさよし 伊東 将慶	株式会社九大技建	2018/4/1
27	ボクシング	あらき ひろと 荒木 寛人	株式会社池永セメント工業所	2018/4/1
28	レスリング	よなみね ゆうり 與那嶺 優里	医療法人真成会 釘宮整形外科リハビリクリニック	2019/4/1
29	ウエイトリフティング	すなやま こうだい 砂山 昂大	株式会社古城	2019/9/9
30	ホッケー	ともいし こうすけ 友石 晃輔	日伸テクノ株式会社	2019/4/1
31	ライフル射撃	やまだ めぐみ 山田 愛	医療法人真成会 釘宮整形外科リハビリクリニック	2020/4/1
32	ホッケー	たけいし たくろう 武石 拓郎	日伸テクノ株式会社	2020/4/1
33	レスリング	さいとう みく 齋藤 未来	小田開発工業株式会社	2020/4/1
34	アーチェリー	かどう あやの 加藤 綾乃	株式会社ダイプロ	2020/6/22
35	ライフル射撃	くどう ゆうし 工藤 湧士	豊生商事株式会社	2020/12/1
36	ウエイトリフティング	のなか まさひろ 野中 雅浩	株式会社ビッグサン	2022/4/1
37	陸上 (400mH)	かわの しほ 河野 志歩	小田開発工業株式会社	2022/4/1
38	陸上 (棒高跳)	やまもと あき 山本 亜希	医療法人謙誠会 博愛病院	2023/4/1
39	アーチェリー	よしだ しんや 吉田 真也	株式会社ABタウン	2023/2/11
40	ホッケー	いわた しょうえい 岩田 翔英	コクエイ消毒有限会社	2024/4/1(内定)
41	ホッケー	ときまつ はやと 時松 隼都	株式会社日本シャッター産業	2024/4/1(内定)
42	ウエイトリフティング	たつかわ ちなつ 立川 千夏	阿比野建設株式会社	2024/4/1(内定)
43	ウエイトリフティング	しゅどう ゆうき 首藤 佑希	角栄建設工業株式会社	2024/4/1(内定)
44	ソフトボール	おおにし ともや 大西 智也	角栄建設工業株式会社	2024/4/1(内定)
45	ホッケー	まつぎ れい 松木 玲	特定非営利活動法人スマイスセゾン	2024/4/1(内定)

田中 大寛 選手 (水泳競技)

2024年3月 早稲田大学 卒業見込み 新卒採用

就職先 キッコーマン株式会社 (東京都)

<田中選手の主な競技成績>

- 2018年 第8回ジュニアパンパシフィック大会 200m自由形 5位
- 2020年 第96回日本選手権水泳競技大会 200m自由形 3位
- 2022年 第98回日本選手権水泳競技大会 200m自由形 5位
- 2023年 第99回日本選手権水泳競技大会 200m自由形 3位
- 2023年 杭州アジア大会 4×100m自由形リレー 3位、
4×200m自由形リレー 3位



岩田 翔英 選手 (ホッケー競技)

2024年3月 駿河台大学 卒業見込み 新卒採用

就職先 コクエイ消毒有限会社 (玖珠町)

<岩田選手の主な競技成績>

- 2019年 全国高等学校ホッケー選手権大会 ベスト8
- 2022年 全日本学生ホッケー選手権大会 ベスト8
- 2022年 関東学生ホッケー春季リーグ 3位
- 2022年 関東学生ホッケー秋季リーグ 3位
- 2023年 全日本学生ホッケー王座決定戦 ベスト8
- 2023年 関東学生ホッケー春季リーグ 4位



時松 隼都 選手 (ホッケー競技)

2024年3月 山梨学院大学 卒業見込み 新卒採用

就職先 株式会社日本シャッター産業 (日田市)

<時松選手の主な競技成績>

- 2019年 全国高等学校ホッケー選手権大会 ベスト8
- 2022年 関東学生ホッケー春季リーグ 優勝
- 2022年 全日本学生ホッケー選手権大会 第3位
- 2022年 全日本大学ホッケー王座決定戦 第4位
- 2022年 関東学生ホッケー秋季リーグ 優勝



立川 千夏 選手 (ウエイトリフティング競技)

2024年3月 九州国際大学 卒業見込み 新卒採用

就職先 阿比野建設株式会社 (大分市)

<立川選手の主な競技成績>

- 2020年 第66回全日本大学対抗WL選手権大会 2位
 - 2022年 第18回全日本学生WL選抜大会 2位
 - 2022年 第68回全日本学生WL個人選手権大会 優勝
 - 2022年 第14回全日本女子WL選手権大会 優勝
 - 2023年 第69回全日本学生WL個人選手権大会 優勝
 - 2023年 鹿児島特別国民体育大会WL競技 3位
- ※71kg級 スナッチ96kg (大学日本新記録)



首藤 佑希 選手 (ウエイトリフティング競技)

2024年3月 九州国際大学 卒業見込み 新卒採用

就職先 角栄建設工業株式会社 (大分市)

<首藤選手の主な競技成績>

- 2020年 第40回全日本 Jr. WL 選手権大会 3位
- 2021年 第67回全日本大学対抗 WL 選手権大会 2位
- 2022年 第82回全日本 WL 選手権大会 3位
- 2023年 第69回全日本学生 WL 個人選手権大会 3位
- 2023年 鹿児島特別国民体育大会 WL 競技会 8位



大西 智也 選手 (ソフトボール競技)

2024年3月 環太平洋大学 卒業見込み 新卒採用

出身地：福岡県

就職先 角栄建設工業株式会社 (大分市)

<大西選手の主な競技成績>

- 2017年 第52回全日本高校男子選手権 ベスト8
- 2018年 第36回全国高校選抜男子 優勝
- 2019年 第37回全国高校選抜男子 ベスト8
- 2022年 第57回全日本大学男子選手権 優勝
- 2023年 第58回全日本大学男子選手権 優勝



松木 玲 選手 (ホッケー競技)

2024年3月 東海学院大学 卒業見込み 新卒採用

就職先 特定非営利活動法人
スマイスセレソン (大分市)

<時松選手の主な競技成績>

- 2021年 第43回女子全日本学生ホッケー選手権大会 優勝
- 2021年 高円宮杯2021 ホッケー日本リーグ ベスト4
- 2022年 2022年度東海学生ホッケー秋季リーグ 優勝
- 2022年 第44回女子全日本学生ホッケー選手権大会 2位
- 2023年 2023年度東海学生ホッケー春季リーグ 優勝
- 2023年 第45回女子全日本学生ホッケー選手権大会 4位



世界に羽ばたくアスリート強化事業

【現状】

○本県ゆかりある選手が世界で活躍。



・県民に活力や元気を与え、スポーツに対する意欲が高まり、スポーツの振興につながる。

○世界で活躍する選手が国体に出場



・本県の競技力の向上に大きく寄与。

国際大会出場補助（20,000千円）

【課題】

○選手の経済的負担増

海外遠征に対する遠征費の自己負担により出場機会が失われる

【対策】

○選手への自己負担分の経費に対し補助

○国際大会に出場する機会を作り、競技力の向上を図る。

目的：世界で活躍しているスポーツ選手および、今後世界で活躍が期待されるスポーツ選手の国際大会への出場に関する経費を補助し、経済的負担を軽減する事により、大分県にゆかりのあるスポーツ選手の国際大会の出場機会を増やし、一層の競技力向上に資する。

対象：国際大会に出場する本県在住の選手及び本県にゆかりのある選手。

内容：国際大会遠征費の補助（年間 約40大会） 限度額 1回 50万

補助対象経費：国際大会出場にかかる経費のうち、自己負担額の3/4を補助対象とする。

④ スポーツツーリズムの推進 大分県スポーツ合宿誘致の取組

【目的】

ラグビーワールドカップ等の国際大会や東京2020オリ・パラ事前キャンプ受入の成果を一過性のものとせず、スポーツ合宿や大型スポーツイベントを誘致することにより、地域の魅力向上や交流人口の拡大等を図り地域の活力を創出することを目的とする。

大分県スポーツ合宿誘致推進協議会

県内のスポーツ資源と観光資源を活かし、国際的なスポーツ大会や事前キャンプ、スポーツ合宿を誘致するため、行政（県、市町村）と民間（競技団体、観光団体、施設管理者）が一体となった組織を令和2年10月に設立。

【構成団体】

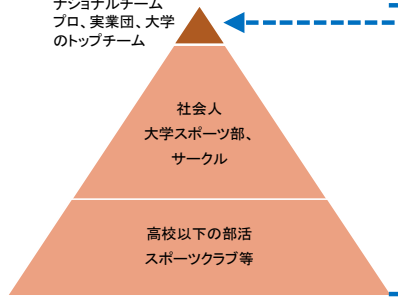
- ・大分県
- ・県内18市町村
- ・(公財)大分県スポーツ協会
- ・(公社)ツーリズムおおいた
- ・(株)大宜 大分スポーツ公園事業所

【事務局】

大分県芸術文化スポーツ振興課

スポーツ合宿誘致対象

ナショナルチーム
プロ、実業団、大学の
トップチーム



目標 指標	R2 実績	R3 実績	R4 実績	R6 目標
合宿等 受入人数	23,980	28,003	47,821	90,000

活動内容

(1) スポーツ合宿等の誘致活動

- ①協議会の会員と交流のある大会主催者（中央競技団体等）への誘致活動
- ②同会員が誘致したい競技団体への誘致活動
- ③教育旅行を得意とする県外の旅行会社への誘致活動
- ④ナショナルチームやトップチームへの誘致活動

(2) スポーツ合宿等の情報発信及び情報収集

- ①WEBサイト「スポ泊！おおいた」の充実
 - ・合宿拠点施設のPR強化
 - ・特設ページの制作
 - ・対象を特定したプロモーションの実施
- ②スポーツビジネス専門展示会への出展
- ③合宿誘致したチームからのニーズ調査
- ④JSTA等専門機関が主催するセミナーへの参加

(3) スポーツを通じた地域の活性化

- ①ナショナルチームやプロ、実業団、大学のトップチームへの合宿助成
- ②トップチームと地元住民との交流事業の実施
- ③海外のナショナルチームへのコロナ対策の実施



大分県スポーツ合宿事業費助成金の概要

【目的】

東京2020オリ・パラ事前キャンプの成果を一過性のものとせず、ナショナルチームやトップチームのトレーニングキャンプを受入れることにより、地域経済の活性化や地域の知名度向上を図り、県民の「みる」「ささえる」スポーツを推進する。

【R4～】

大分県スポーツ合宿誘致推進協議会

- ・県、市町村、競技団体等
- ・芸術文化スポーツ振興課が事務局
- ・負担割合は、県1/2、市1/2

※大分県スポーツ合宿誘致推進協議会（R2.10.7設立）
大分県・県内市町村・(公財)大分県スポーツ協会・(公社)ツーリズムおおいたで構成する協議会。
スポーツ合宿やスポーツ大会の誘致による地域活性化を図ることを目的に設立。



キャンプ実施

キャンプ費用助成

キャンプ実施

キャンプ費用助成

キャンプ実施

キャンプ費用助成

【ナショナルチーム】

- フェンシング
- ラグビー
- ウインドサーフィン
- カヌー
- 陸上競技

- 受入に係る助成金のルール
- ・助成金の上限 **5,000千円**
ただし一人当たりの上限 **250千円**
- 主な支援メニュー
- ・宿泊料、移動費用、施設使用料、等
- ※海外チームの場合は、通訳費用、PCR検査費用も対象とする

【トップチーム】

- プロスポーツチーム
- 全国大会優勝の実績がある実業団、大学チーム
- ・キャノンイーグルス
- ・青山学院大学陸上競技部
- ・福岡SBHチーム甲斐

- 受入に係る助成金のルール
- ・助成金の上限 **3,000千円**
ただし一人当たりの上限 **150千円**
- 主な支援メニュー
- ・宿泊料、移動費用、施設使用料、等

【ベスト8チーム】

- 全国大会上位の実績がある実業団、大学チーム
- ・明治大学競走部
- ・明治大学ウエイトリフティング部

- 受入に係る助成金のルール
- ・助成金の上限 **1,500千円**
ただし一人当たりの上限 **75千円**
- 主な支援メニュー
- ・宿泊料、移動費用、施設使用料、等

令和5年度 大分県スポーツ合宿誘致推進協議会 合宿受入実績一覧

	団体名	競技	市町村	時期
1	ハンドボール女子日本代表	ハンドボール	大分市	4～5月
2	水球ハンガリー女子代表	水球	大分市	7月
3	水球アメリカ女子代表	水球	大分市	7月
4	堺ブレイザーズ	バレーボール	大分市	7月
5	園田学園女子大学	ソフトボール	竹田市	7月
6	タカギ北九州WaterWave	ソフトボール	竹田市	7月
7	日本体育大学剣道部	剣道	大分市	8月
8	専修大学剣道部	剣道	日田市	8月
9	関西大学陸上競技部	陸上競技	竹田市	8～9月
10	ラグビー女子15人制日本代表	ラグビー	竹田市	8～9月
11	花園近鉄ライナーズ	ラグビー	大分市	10～11月
12	横浜キヤノンイーグルス	ラグビー	別府市	10～11月
13	九州電力キューデンヴォルテクス	ラグビー	大分市	10～11月
14	クリタウォーターガッシュ昭島	ラグビー	大分市	11～12月
15	チーム甲斐拓也合同自主トレ	野球	大分市	1月
16	帝京大学女子柔道部	柔道	大分市	2月
17	明治大学競走部	陸上競技	大分市	2月
18	青山学院大学陸上競技部	陸上競技	大分市	2月
19	静岡ブルーレヴズ	ラグビー	別府市	2月
20	剣道カナダ代表	剣道	別府市	2月
21	慶応義塾大学野球部	野球	中津市	2月
22	東海大学陸上競技部	陸上競技	佐伯市	3月
23	千葉工業大学空手部	空手	日田市	3月
24	立命館大学剣道部	剣道	日田市	3月
	合計			

- ✓ 九州地域戦略会議でラグビーワールドカップのレガシーとして、地域活性化につながるスポーツイベントを検討
- ✓ 国際自転車ロードレース「ツール・ド・九州」の開催を検討し、第1回大会は福岡、熊本、大分の3県で実施
- ✓ UCI(国際自転車競技連合)クラス1認定
- ✓ 継続開催を行うとし、毎回開催県の募集が行われる

<参考> 第1回大会概要

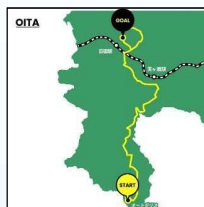
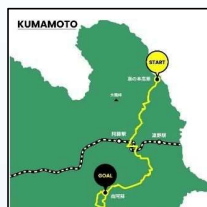
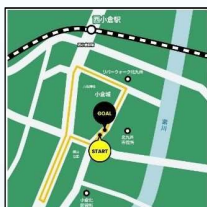
日程	2023年10月6日(金)~9日(月)
クラス	UCI アジアツアー 2.1(ステージレース・クラス1)
開催地	福岡県・熊本県・大分県

[ステージ0] 10/6 小倉城クリテリウム <全長> 約45km
小倉城周辺の小周回コース ※エキシビジョンレース

[ステージ1] 10/7 福岡ステージ <全長> 約144km
県を広く縦断する長距離ラインレースでアップダウンに富んだコース

[ステージ2] 10/8 熊本阿蘇ステージ <全長> 約108km
阿蘇五岳等、九州の大自然の魅力を発信するコース

[ステージ3] 10/9 大分ステージ <全長> 約129km
オートポリスをスタートし、サーキット内を周回後、標高差700mを下り、日田市中心部の周回コースでの高速スプリントが見所のコース



九州地域戦略会議でのUCI認定発表(R4.10.27)



大会スポンサー発表(R5.1.27)



2023大会スポンサー大会ロゴ



- ①UCIクラス:アジアツアー 2.1
- ②開催地:福岡県・熊本県・大分県 18市町村
- ③参加チーム:18チーム 国内10チーム・海外8チーム
- ④参加選手:104人 17ヶ国
- ⑤総走行距離:426km
- ⑥獲得標高:8,211m
- ⑦使用車両:4輪94台、2輪35台
- ⑧沿道:事業者数 約900
- ⑨スタッフ数:約7,000名
- ⑩観客総数(速報値)
 - ・北九州小倉城クリテリウム:約16,000人
 - ・福岡ステージ:約33,300人
 - ・熊本阿蘇ステージ:約12,000人
 - ・大分ステージ:約27,000人
- ⑪YouTube視聴回数:27万回
- ⑫協賛企業:87社



<小倉城クリテリウム>



<福岡ステージ>



<熊本ステージ>



<大分ステージ>

経済波及効果(2023大会)

■予想

観客:20,000人 経済効果:7.3億円



	経済波及効果	経済波及効果	
		直接効果	間接効果
①小倉城クリテリウム	15億5,000万円	10億円	5億5,000万円
②福岡ステージ	6億8,800万円	4億4,300万円	2億4,400万円
③熊本阿蘇ステージ	7億2,700万円	5億400万円	2億2,400万円
④大分ステージ	29億6,500万円	19億4,700万円	10億1,800万円
計			

出典:日本政策投資銀行レポート

■実績

観客:27,000人 経済効果:9.5億円



	経済波及効果	経済波及効果	
		直接効果	間接効果
①小倉城クリテリウム	12億1,174万円	7億8,030万円	4億3,144万円
②福岡ステージ	4億5,875万円	2億9,806万円	1億6,069万円
③熊本阿蘇ステージ	9億4,570万円	6億5,776万円	2億8,794万円
④大分ステージ	26億1,619万円	17億3,612万円	8億8,007万円
計			

2 2024大会の進捗状況について

名称／Name	ツール・ド・九州 / Tour de Kyushu
日程	令和6年10月11日～14日 ※UCIと調整中
クラス	2.1(ステージレース・Class1)

○福岡ステージ～(宗像市・岡垣町)

○熊本阿蘇ステージ

○大分ステージ

- 日程は、10月のスポーツの日を含む3連休で開催
- クラスは、2023大会と同じクラス1での認定
- 開催県は、福岡、熊本、大分の3県
(2023大会と同様)

⑤ 障がい者スポーツの推進

本県における障がい者スポーツに係る主な取組報告

1 第18回大分県障がい者スポーツ大会開催事業

下記日程にて、大会を開催し、延べ982名（実人員641名）の選手が参加。

(1) 大分県障がい者スポーツ協会主管競技

競技	期日	会場
卓球（身・知・精）	5／13（土）	大分県身体障害者福祉センター
ボッチャ（身）	5／14（日）	大分県身体障害者福祉センター
陸上競技（身・知・精） フライングディスク（身・知・精）	5／20（土）	レゾナックドーム大分 レゾナックグラウンド
水泳（身・知・精）	5／21（日）	大分市営温水プール

(2) 障がい者スポーツ団体の主催・主管競技

競技	期日	会場
アーチェリー	4／2（日）	別府市営実相寺アーチェリー場
ボウリング	5／27（土）	タワーボウル植田店



2 第42回大分国際車いすマラソン開催事業

(1) 事業概要

・ 昨年11月19日（日）午前10時、大分県庁前をスタート、ジェイリーススタジアム前道路上をフィニッシュとする国際陸上競技連盟／日本陸上競技連盟公認コースで実施

(2) レース概況

・ 海外15カ国から45名、国内29都府県から145名、計190名が出走。うち、マラソン61名、ハーフマラソン115名、計176名が完走した。

- ・ マラソン男子では、最速クラスの T34/53/54 でマルセル・フグ選手（スイス）が、自身の持つ世界記録にあと 4 秒に迫る大会 5 連覇、通算 11 度目の優勝を果たした。
- ・ T51 クラスでピーター・ドゥ・プレア選手（南アフリカ）が大会 7 連覇を成し遂げた。
- ・ T33/52 は、上与那原寛和選手（沖縄県）が 4 度目の優勝を飾った。
- ・ マラソン女子では、T34/53/54 でカテリーヌ・デブルナー（スイス）が激戦に競り勝ち、初優勝を果たした。



3 特別全国障害者スポーツ大会派遣事業

・「燃ゆる感動かごしま大会」（令和 5 年 10 月 28 日（土）～ 30 日（月））

会場：白波スタジアム 他

- ・ 大分県選手団 66 名（選手 35 名、役員 31 名）が参加し、金メダル 13 個、銀メダル 9 個、銅メダル 15 個、計 37 個のメダルを獲得



4 東パラレガシー障がい者スポーツ推進事業

東京 2020 パラリンピック競技大会で盛り上がった障がい者スポーツの関心を踏まえ、身近な地域でスポーツできる環境づくりを以下の通り推進。

（1）特別支援学校等と連携するスポーツ活動の場づくり

県内 3 校（さくらの杜高等支援学校、大分支援学校、南石垣支援学校）と連携し、部活動をベースとしながら、当該校生徒のみならず近隣校障がい児や卒業生等地域の障がいのある方々が、身近な地域でスポーツできる場づくりのモデル的取組を実施。



(2) 総合型地域スポーツクラブにおける障がい者の受入れに係る支援

総合型地域スポーツクラブにおいて、地域の障がいのある方々がスポーツできる環境づくりを推進するため、体験会や恒常的なプログラムの企画立案等に対する支援を実施。

5 チーム大分未来のスター発掘プロジェクト事業

スポーツに興味ある障がい児者を対象に、体力測定や複数の競技体験を通じて、自分に合った活動を見つけられるイベントを県内3か所で開催。

6歳から70歳までの幅広い年齢層が参加し、毎年5月に開催する大分県障がい者スポーツ大会への参加等を目指し、スポーツに取り組む予定。

日程	会場・実施競技
令和5年12月3日(日) 参加者数：11名	別府市身体障害者福祉団体協議会体育館 (別府市大字鶴見4310番地2) ボッチャ・卓球・スポーツチャンバラ
令和5年12月10日(日) 参加者数：12名	竹田市体育センター(竹田市大字玉来1番地11) ボッチャ・卓球・車いすバスケット
令和6年1月27日(土) 参加者数：35名	津久見市民体育館(津久見市千怒5338) 野球・フライングディスク・卓球・ボッチャ



2 報告・協議

(2) 本県における学校部活動の地域移行について

公立中学校における学校部活動の地域移行について

背景

少子化の進展

- 生徒数の減少 ⇒ 学校単位の活動が困難
- 部活動数の減少 ⇒ できる活動が限定
- 教員数の減少 ⇒ 指導者が減少

学校の働き方改革

- 部活動指導が長時間勤務の要因
- 指導経験のない教師にとって多大な負担

部活動を学校単位から地域単位へ

国のガイドライン(令和4年12月策定)

- まずは休日における地域の環境整備を着実に推進
- 令和5年度から令和7年度までの3年間を改革推進期間として、地域連携・地域移行に取り組みつつ、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す

大分県の方針(令和5年3月策定)

- 休日の部活動は、令和7年度末までに、地域クラブ活動へと移行することを目指す。
- 移行できない場合も教員が、休日の活動に従事しない体制を構築する

令和8年度以降のイメージ

○令和8年度から休日(土日)の学校部活動は地域スポーツ活動へ。平日の部活動は、これまで同様学校が担う。

< 現状 >

< 令和8年度 >

学校	平日	そのまま	学校	平日							
	休日	地域クラブ活動へ <協力・連携>	地域	休日						○	●
	学校部活動		各学校の計画により平日4日以内で実施								
地域の活動											

地域移行に向けた取り組みスケジュール

	R5	R6	R7	R8
国	※令和4年12月 ガイドライン策定	・地域移行に向けた実証事業		・方針見直し
県	・方針策定(3月) ・方針周知 ・国の実証事業(3市) ・進捗状況の把握	・国の実証事業(5市・県立中) ・県費補助事業 ・進捗状況の把握 ・市町村の進捗支援	・取組の継続・拡充 ・進捗状況の把握 ・市町村の進捗支援	・休日の活動は地域クラブ活動として実施 ・進捗状況の把握・検証 ・方針見直し
市町村	・市町村の方針策定 ・地域移行に向けた検討及び体制整備	・休日の地域移行の取り組み開始 ・モデル事業の実践	・休日の地域移行の取り組み拡充 ・課題を検証し、地域内での横展開	・休日の活動は、地域クラブ活動として実施

- ・(生徒)学校規模による体験格差
- ・(教員)部活動に係る負担

- ・生徒のスポーツ・文化芸術環境の充実
- ・持続可能な環境の構築

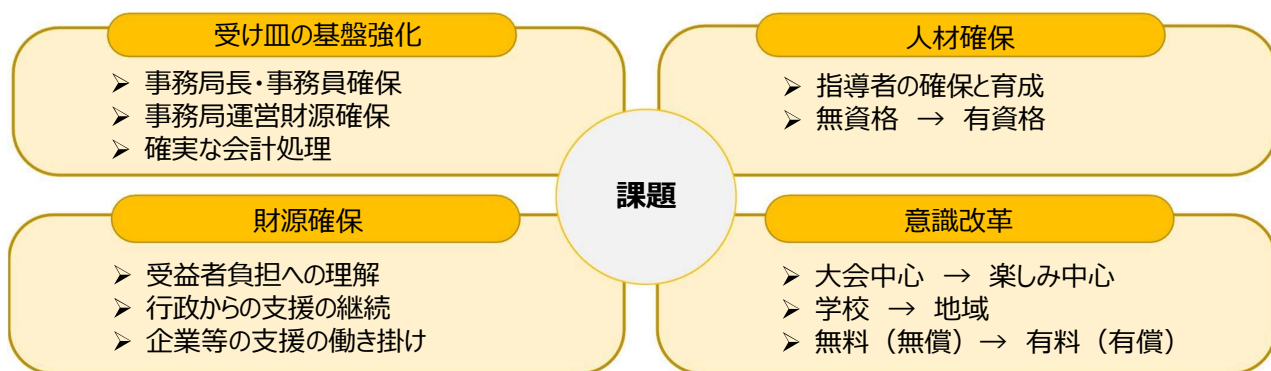
市町村の進捗状況 (令和6年1月末現在)

市町村	達成目標	令和5年度取組状況	令和6年度取組状況
中津市	令和7年度末	教育委員会内部検討会議実施	検討委員会実施、方針策定、モデルとして1種目(野球)の地域移行を検討中
豊後高田市	令和7年度末	検討委員会実施、方針及び移行計画の策定	国の実証事業委託 (コーディネーター活用、総合型SCと連携しモデル実践)
宇佐市	令和7年度末	検討委員会実施、地域クラブ認定(4団体)	コーディネーター活用、総合型SCとの連携でモデル実践
姫島村	令和7年度末	国東市との連携の在り方について検討中	検討中
国東市	令和7年度末	国の実証事業委託 (コーディネーター活用による体制整備)	国の実証事業委託 (コーディネーター活用、地域の関係団体と連携しモデル実践)
杵築市	令和7年度末	検討委員会実施、方針及び移行計画の策定	検討委員会実施、受け皿団体及び指導者の確保、地域クラブの認定
日出町	令和7年度末	コーディネーター配置(地域おこし協力隊員の活用)	コーディネーター活用、総合型SCとの連携、新たな地域クラブの設立
別府市	令和7年度末	部活動指導の一部を民間企業に委託(独自の指導員制度:単独指導・引率化)	部活動指導の一部を民間企業に委託
大分市	令和12年度末	検討委員会実施	検討委員会実施(現状把握と課題解決に向けた検討) ※R7検証事業の実施
臼杵市	令和7年度末	検討委員会実施	地域移行団体の検証、組織の運用マニュアル作成、兼職兼業等希望調査実施
津久見市	令和7年度末	検討委員会実施(新設中学校開校推進協議会内)	検討委員会実施、新設中学校での設置部以外は地域クラブでの活動とする
由布市	令和7年度末	国の実証事業委託 (コーディネーター活用による体制整備)	国の実証事業委託 (コーディネーター活用、総合型SCと連携しモデル実践)
佐伯市	令和7年度末	コーディネーター配置による体制整備、地域移行に向けた専門委員会設置	コーディネーターによる連絡調整、専門委員会による体制整備
竹田市	令和7年度末	独自のモデル実践(陸上)、 国の実証事業委託 (文化:吹奏楽部の地域クラブ化)	国の実証事業委託 (コーディネーター活用、複数種目で平日も含めたモデル実践)
豊後大野市	令和7年度末	国の実証事業委託 (総合型SCと連携、段階的移行に向けた合同部活動支援)	国の実証事業委託 (総合型SCと連携、段階的移行に向けた合同部活動支援)
日田市	令和7年度末	検討委員会実施、方針及び移行計画の策定	検討委員会実施、9月からモデル実践を行う方向で検討
玖珠町	令和7年度末	検討委員会実施	検討委員会実施、総合型SCと連携し8月からのモデル実践を検討
九重町	令和7年度末	検討委員会実施、地域クラブ活動のモデル実践(1種目)	総合型クラブとの連携、地域クラブ移行種目の拡充

地域移行に向けた諸課題

地域移行の取組を進める中で、大小様々な課題に直面

- 受け皿は必須。しかし、受け皿を担える団体が無い。
- 指導者が必要。しかし、数も質(有資格)も十分な確保が見込めない。
- 地域クラブの運営には費用が必要。しかし、受益者負担に対する理解が得にくい。
- 部活動から地域スポーツ活動への意識改革が必要。しかし、大人は変わりにくい。



大分県スポーツ推進審議会条例

(昭和三十七年三月三十一日条例第十八号)

(設置)

第一条 スポーツ基本法（平成二十三年法律第七十八号。以下「法」という。）第三十一条の規定に基づき、大分県スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第二条 審議会は、法第三十五条に規定するもののほか、教育委員会又は知事の諮問に応じて、スポーツの推進に関する次に掲げる事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会又は知事に建議する。

- 一 法第十条第一項に規定する地方スポーツ推進計画に関すること。
- 二 スポーツの施設及び設備の整備に関すること。
- 三 スポーツの指導者の養成及びその資質の向上に関すること。
- 四 スポーツの事業の実施及び奨励に関すること。
- 五 スポーツの団体の育成に関すること。
- 六 スポーツによる事故の防止に関すること。
- 七 スポーツの技術水準の向上に関すること。
- 八 前各号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。

(定数)

第三条 審議会の委員の定数は、二十名以内とする。

(任命)

第四条 審議会の委員は、スポーツに関する学識経験のある者及び関係行政機関の職員のうちから、知事の意見を聴いて、教育委員会が任命する。

(任期)

第五条 審議会の委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 審議会の委員は、再任されることができる。

(会長等)

第六条 審議会に、会長一名及び副会長二名を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選によってこれを定める。
- 3 会長は、審議会を代表し、議事その他の会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第七条 審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 審議会は、在任委員の半数以上が出席しなければ、会議を開き、議決をすることができない。
- 3 審議会の会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第八条 審議会の庶務は、教育庁において処理する。

(細則)

第九条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営その他必要な事項については、審議会が定める。

附 則 [抄]

- 1 この条例は、昭和三十七年四月一日から施行する。
附 則 [平成十六年三月三十一日条例第三十三号]
この条例は、平成十六年四月一日から施行する。
附 則 [平成二十三年十二月十五日条例第三十四号]

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 1 この条例の施行の際現にスポーツ基本法による改正前のスポーツ振興法（昭和三十六年法律第四百十一号）第十八条第四項の規定により任命されている大分県スポーツ振興審議会の委員は、改正後の大分県スポーツ推進審議会条例第四条の規定により任命された大分県スポーツ推進審議会の委員とみなす。

